

会告 IV

2009年12月吉日

輸血テクニカルセミナー・アドバンス 2009

日本輸血・細胞治療学会理事長 大戸 齊
 同学会 検査技師教育推進委員長 星 順隆

日本輸血・細胞治療学会は、安全な輸血を支える輸血検査技師を育成するため、より質の高い検査技術の習得を目的として、「母児免疫と輸血関連検査」をテーマに指導者向けの研修会を企画いたしました。

記

1. 日 程：2010年3月13日（土）・14日（日）
2. 会 場：福島県立医科大学 総合科学系研究棟
3. 対 象：日本輸血・細胞治療学会の認定輸血検査技師が優先
4. 募集人数：30名（希望者が多い場合は抽選となります）
5. 参加費：25,000円（テキスト代を含む）
6. テーマ：「母児免疫と輸血関連検査」
 - A. 実技講習
 - 1) 二重吸着解離法による複数抗体と複合抗原に対する抗体との鑑別（共通）
 - 2) フローサイトメトリー法によるIgGサブクラスの鑑別法（選択）
 - 3) MMA（monocyte monolayer assay）による functional assay（選択）
 - B. 教育講演
 - 1) 上級者のための赤血球型抗体同定法（仮題）
 東京都赤十字血液センター 内川 誠 先生
 - 2) 母児間血液型不適合妊婦の周産期管理
 福島県立医科大学附属病院 産婦人科 高橋 秀憲 先生
 - C. ナイトセミナー（食事代は別途）
 - 1) 母児間血液型不適合による胎児・新生児溶血性疾患（HDFN）の症例検討
 （参加希望者の中でHDFN症例をお持ちの方は、是非とも申し込み時に下記にご連絡下さい）
7. 主 催：日本輸血・細胞治療学会
 共 催：オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス(株), (株)イムコア, バイオ・ラッドラボラリーズ(株)
8. 事務局：福島県立医科大学附属病院 輸血・移植免疫部内
 受付担当：菊地正美, 安田広康
 連絡先：FAX 024-549-3126, E-mail：k-masami@fmu.ac.jp
9. 参考図書：1) 症例に学ぶ EBM 指向 輸血検査・治療
 2) 小児輸血学
 3) 周産期・新生児の輸血治療
10. 申込要綱：参加申込書に記入の上、上記の連絡先までFAX下さい。
11. 締切日：2010年1月20日（水）

申込用紙（このままFaxください）

氏 名	施設名・所属	選択実技	連 絡 先	
		(一方に○印)		
		2) 3)	Tel	
			e-mail	